

# 吹田民主商工会 いんぷお め〜しょん

毎週木曜日の  
昼2時・夜7時  
なんでも相談会

## 裏ワザは自分の中にあるモノに

### どう気づき、どう引き出すか

8月27日に経営対策部会が主催する学習会「今すぐできる年収100万円増やす裏ワザ公開！」を開催しました。講師として江坂起業家支援センターの高木学さんにお越しいただきました。まず参加者の自己紹介と各自の悩みを話し合うことから始まりました。自己紹介も交えながらそれぞれ業界特有の情勢の変化、後継者や人手不足、大企業との競合、低単価の問題などお話ししていただきました。高木さんは参加者にとつて共通する問題として「時間」を有効に使う考え方を紹介。1カ月を720時間を春夏秋冬で考



えて「春」は種まき・仕事の準備、「夏」は暑いから休養や遊び、「秋」は収穫・仕事の時間、「冬」は冬眠で寝る時間として分かり易い例えを使い、自分の時間の使い方を見直すこと。時間を使う時はやりたいこと分単位で組み込んで考えて、毎日こなしていること、すべて自分がすべきか、部分的に誰かに頼んで代わってもらえないか、そこで創った時間を考える（作戦）ために使うか、カラダやココロの休息で使うのかなど、考えの順序や視点を見直すことで違う自分を見出すことを話していただきました。

高木さんのお話を聞いた参加者からそれぞれ感想を交流。「他の方の商売の内容を聞かせてもらい自分の商売のヒントにいかすことができそう。」「時間の使い方の「考え」を教えてもらい目からウロコでした。」「時間がないのでなく心に余裕を持つて時間を捜すことを考える。その時間で心がほっこりできることがわかった。」「営業等で仕事を取ってくることに慣れて種まきがいかに重要なのか改めて知ることができた。」など感想が出されました。最後に高木さんから「ないモノは見ず、あるモノを使う。皆さん共通にあるものは時間。まず時間の使い方を考えてほしい。裏ワザは自分の中にあるモノにどう気づきどう引き出すかです。」とまとめていただきました。

## 伝言板

### ● 国税・国保料・住民税相談会

9月4日（火）昼2時 市役所ロビー集合  
相談される方は事前に事務局までご連絡ください。

### ● 吹田市主催 吹田市起業家交流会 at 江坂(参加費無料)

9月18日（火）夜6時30分 江坂東急REIホテル3F  
ゲストスピーカー「売れるビジネスへの仕掛け方」  
双葉商事株式会社 代表取締役社長 深井 喜久氏

## お買い物は地元市場商店街で・商工業者の繁栄は市民とともに！

### 安倍政権に消費税増税の資格なし！

8月27日にイオン吹田店前で消費税廃止吹田連絡会の定例署名宣伝行動を民商、新婦人、消費税をなくす会の3団体9名で行いました。国民の財産である国有地や税金を私有化し、公文書まで改ざんする安倍政権や財務省に消費税を増税する資格はないと訴えました。この行動で17名分の署名が集まりました。9月は25日夕方5時から阪急豊津駅前で行動する予定です。



### 消費税増税中止署名で商業団体を訪問

8月から消費税増税中止の団体署名の要請行動に取り組んでいます。これまでに中央支部、あい川支部、片山支部の役員会が取り組みました。中央支部では桑島さん、荒谷さん、西宮局員3名で3団体を訪問。2団体は代表の方が不在でしたが、お会いできた商店街の代表の方とは、大商連が作成したインボイス制度のビラで見てください、事務負担が増大することや免税事業者が取引から排除されることなど制度の危険性を紹介。近々の役員会でインボイス制度の危険性を説明したうえで、議題として諮っていただけになりました。あい川支部では岡崎さんと北山さんが行動。商店街の1団体から「消費税のことならみんなが困ることだから」とその場で団体署名をいただくことができました。片山支部では田原さん、井上さん、坪井さんが2つの商店街の団体を訪問し、役員会の議題として諮ることをお願いすることができました。

### 沖縄県知事選への支援を強めよう

翁長知事の急逝にともなって9月13日告示、30日投票で沖縄県知事選挙が行われることになりました。オール沖縄陣営からは玉城デニー氏を擁立し、選挙戦を戦う準備が進められています。8月11日には「辺野古新基地建設断念を求める県民大会」が開催され7万人が終結し、翁長知事の遺志を引き継いで辺野古新基地建設阻止の決意を固めました。

今回の選挙はこの辺野古新基地の建設問題が争点になりますが、自民党は官邸主導で現職の宜野湾市長を候補者に擁立し、公明党、維新の会の協力を得て、名護市長選挙と同様に争点そらし、総動員で選挙を戦ってきます。

辺野古新基地建設の阻止は沖縄の問題にとどまらず、日本の平和と民主主義の問題でもあります。玉城デニーさんを当選させ、基地建設阻止を必ず成し遂げなければなりません。そのため吹田民商としても現地に代表を送り、支援を強めます。沖縄にお知り合いがおられる会員のみなさん、ぜひ声をかけて下さい。